

楠原だより

春の訪れ



日ごとに春めいてきています。左の写真は、昨日魚津ヶ崎公園に行つて撮影した菜の花の写真です。二月に見に行つたときは、今年の菜の花は大丈夫かなと心配になるくらい生育状況でしたが、適度な雨とあたたかな陽ざしのおかげで、一面の菜の花でした。まだ満開の状態ではありませんが、この先、数週間は見頃の状態が続きそうです。

一段落したら、ゆつくりと眺めにいこうと思ひます。天気の良い日にご家族で出かけてみてはいかがでしょうか。

お世話になりました

教職員の四月一日付の人事異動が発表されました。本校でも、退職・転任合わせて、九名の職員が異動となりました。本校での勤務年数こそ人によって違いますが、どの職員も岐宿小の子どもたちのために本当によく

めげず児童像
思いやりのある子
楽しく学ぶ子
たくましい子

がんばってくれました。以下、異動の内容をお知らせします。

退職

教諭 檜林 弘明
講師 富澤 智子

転任

教頭 水戸 一幸(玉之浦小へ)
教諭 森小枝子(緑丘小へ)
教諭 犬塚 康博(大浜小へ)
教諭 濱崎 優(長与小へ)
教諭 竹下伸太郎(付属小へ)
教諭 平山 忠明(緑丘小へ)
校務員 檜木 義隆(盈進小へ)

この三月の別れは、毎年のごとくはありますが、寂しいものです。転任する職員もきつと後ろ髪を引かれる思いもあることと思ひます。保護者や地域の皆様にもご迷惑を蒙らないよう本校での思い出を胸に、新天地でさらに活躍してくることを願っています。



修了式での講話

本日の修了式での講話は、今年の振り返りをした後、「夢や希望を持つとう・その実現に向かって努力しよう」という内容で話をしました。そのことを伝えるために、マンガの中に出てくる登場人物の台詞を使わせてもらいました。下の枠内の言葉がそうです。

ら話をしました。「たかがマンガ」と言われそうですが、よくよく考えるとかなり深い内容が含まれている言葉がたくさんあります。子どもたちにも分かってもらえたらなあと思ひ紹介しました。

○「できるかどうかじゃない。なりた
いからやるんだ」
(ワンピースより ルフィの言葉)

○「人にできて、君だけにだけできない
事なんてあるもんか」
(ドラえもん)

○「君はこの先何度も転ぶ。でも、そ
のたびに立ち上がる強さも君は持っ
ているんだよ。」
(ドラえもん)

○「最後まで・・・希望を捨てちゃい
かん。あきらめたらそこで試合終了
ですよ。」
(スラムダンクより 安西先生)

○「障害があったら乗り越えればいい!
道を選ぶという事は、必ずしも歩
きやすい安全な道を選ぶって事じゃ
ないんだぞ。」
(ドラえもん)

○「生きるという事は、独りじゃな
いという事だ。支えてくれる人がい
て、はじめて人は立つことができる。
そして、立つことができるから前へ歩
くことができるんだ。」
(CLANNAD)

終わりに

ヤンルのマンガを読んできました。そんな中で、すてきな言葉だな・励まされるなと思う言葉を紹介しながら

いきたいと思ひます。お世話になりました。来年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年度もコロナ禍に振り回される一年でした。今までふつうに実施できていたことが、実施できないジレンマを感じた一年でもありました。そんな中で、できることをできる形でやってきました。保護者・地域の皆様のおかげです。ありがとうございました。今後も、焦らず、小さくとも確実に、一歩ずつ前を指して進んで